

集中治療部に入院されたことのある
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

【研究課題名】 敗血症関連の急性腎傷害に対する持続的腎代替療法の導入基準の検討

【研究機関名・長の氏名】 北海道大学病院 寶金 清博

【研究責任者名・所属】 太田 稔（ME 機器管理センター・副部長）

【研究の目的】 持続的腎代替療法の治療開始状況を把握することで治療効果の向上に役立てます。

【研究の方法】

○対象となる患者さん

2014 年 1 月 1 日以降、2015 年 12 月 31 日までに集中治療部で敗血症の腎傷害に対し持続的腎代替療法を実施した患者さん

○利用するカルテ情報

- ①年齢、性別、身長、体重、病歴、診断名、感染の部位、起炎菌、病院転帰等
- ②臓器障害等のスコア：**SOFA**score, **DIC**score, **APACHEII** Score, **SIRS**score、(人工呼吸器の有無、基礎疾患、出血症状、臓器症状、白血球数、ヘマトクリット、血小板数、FDP (μ g/dL)、フィブリノーゲン(mg/dL)、プロトロンビン時間 (秒) と (比)、ビリルビン値 (mg/dL)、血圧 (最高、最低、平均) カテコラミンインデックス、グラスコーコーマスケール、クレアチニン (mg/dL)、1 日の尿量 (mL/日)、体温 (直腸温、膀胱温、腋窩温)、心拍数、呼吸数、肺泡気-動脈血酸素分圧較差、FiO₂、血液ガス分析 (PaO₂、PaCO₂、pH、乳酸値、HCO₃、Na、K) および BUN (mg/dL))
- ③持続的腎代替療法の条件：開始日および終了日、治療時間、治療回数、血液流量、透析液流量、補液流量、除水量、抗凝固剤の種類と投与量
- ④慢性維持透析への移行の有無
- ⑤在院生存・死亡の有無

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 ME 機器管理センター副部長 (ME 機器管理部門技師長) 太田 稔

電話 011-706-7002